

# 目次

火災報知ゾーンの設定 .....	1
動画デモ .....	4

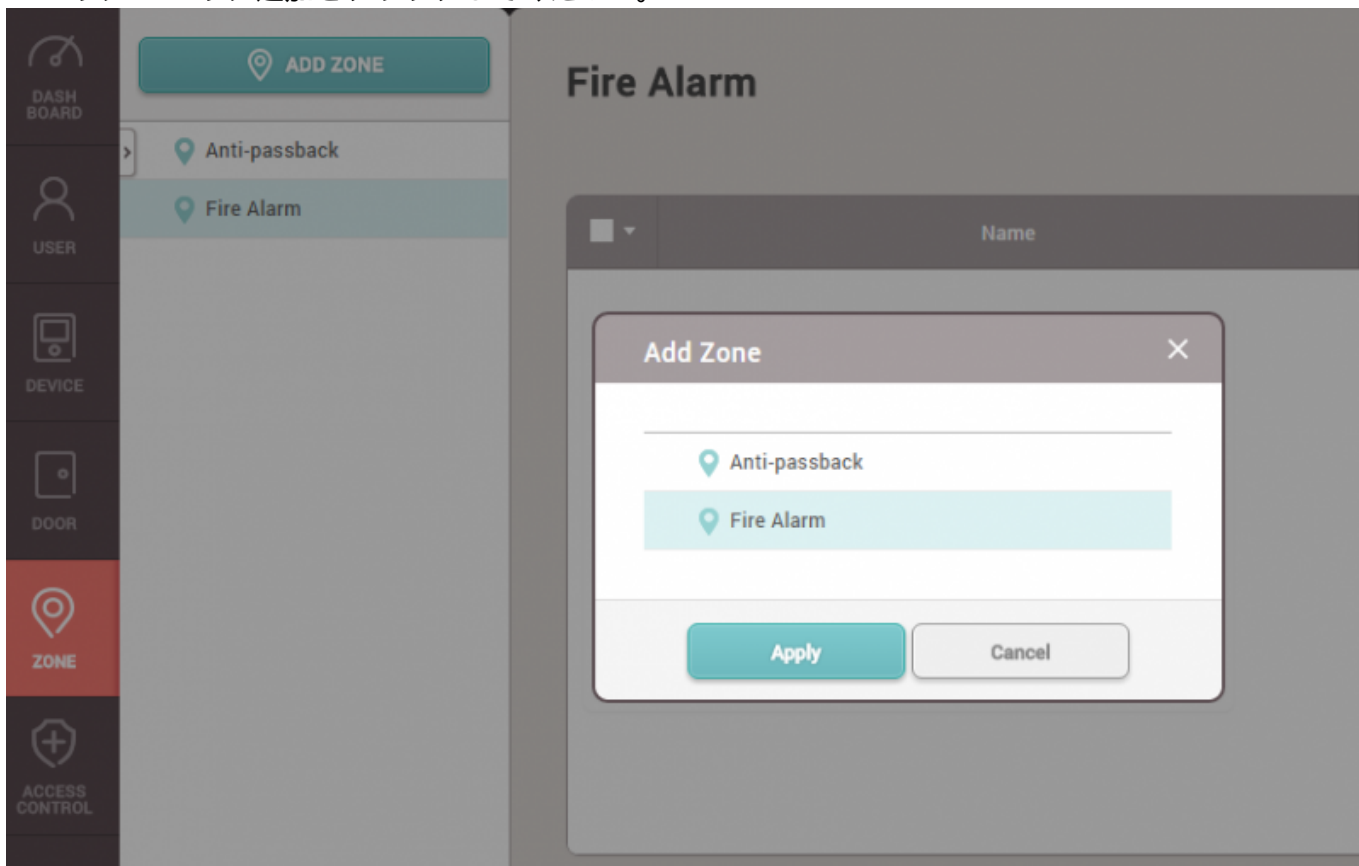
システム構成, BioStar 2, 火災警報ゾーン

## 火災報知ゾーンの設定

始める前に、Standard

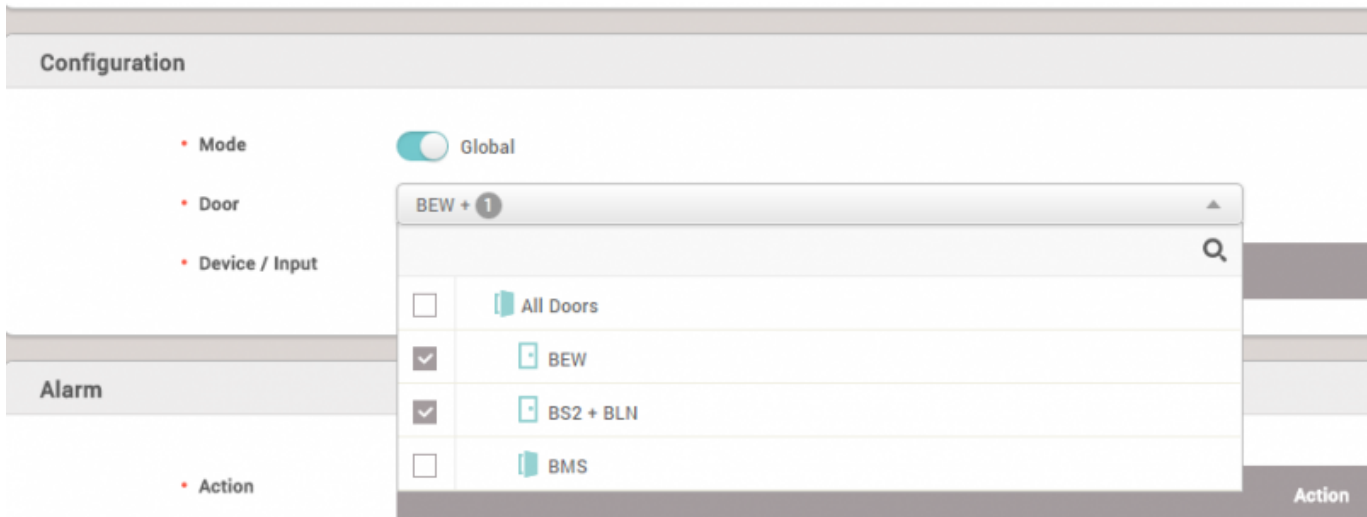
以上ライセンスの活性化状態を確認してください。ライセンスが活性化すると、下記のように左メニューボタンでエリアメニューを確認することができます。基本過程を確認し、'グローバルエリア'と'ローカルエリア'の違いについて見てみましょう。

1. エリア > エリア追加をクリックしてください。

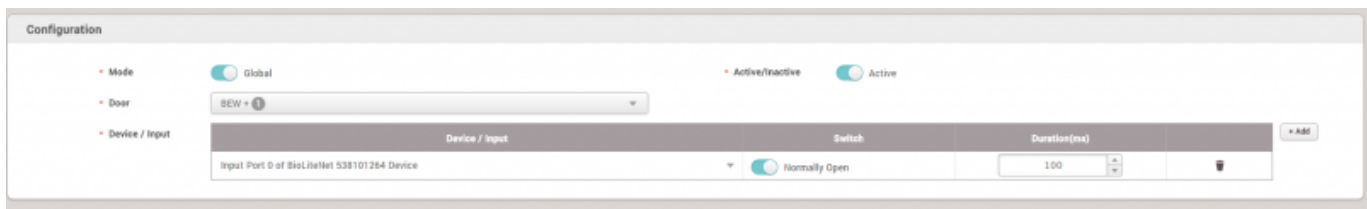


2. エリア名を入力した後、モードをローカルまたはグローバルから選択してください。

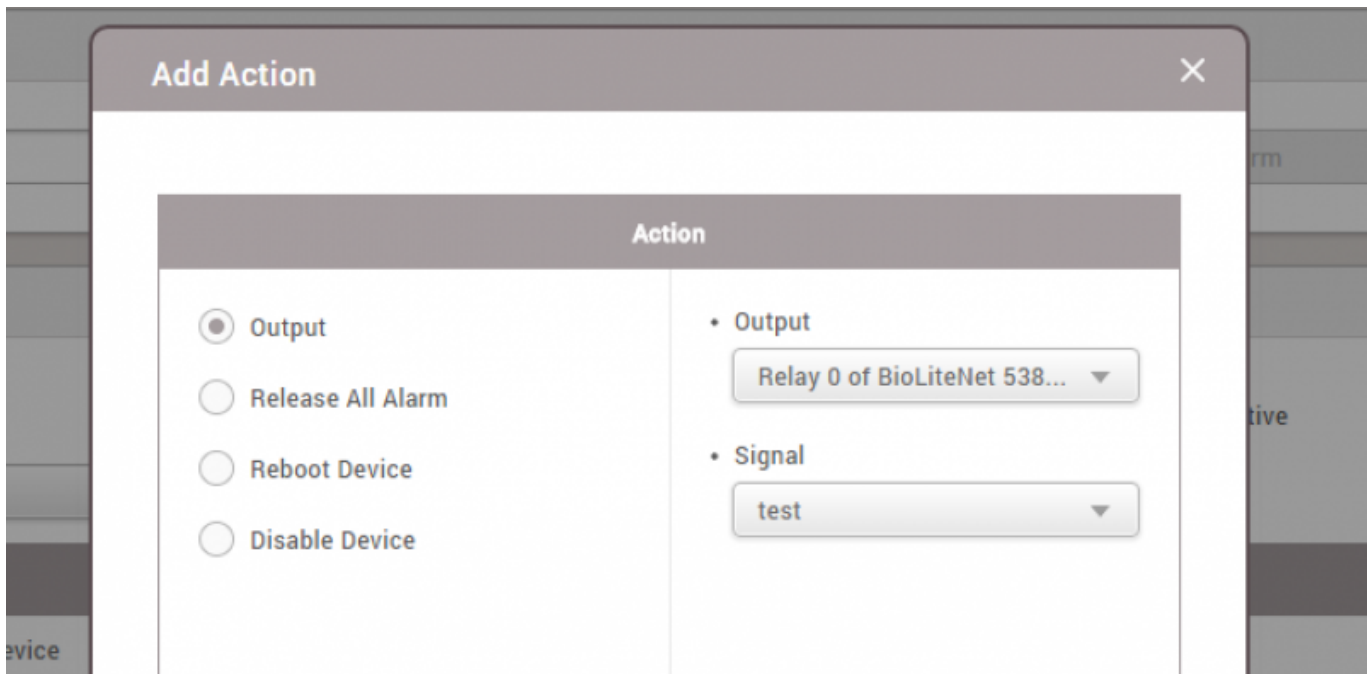
- ローカルエリア：RS-485接続されたマスターおよびスレーブデバイスで構成され、マスターデバイスは'エリアマスター'です。
- グローバルエリア：TCP/IPおよびRS485が接続されたデバイスで構成され、BioStar 2サーバーは'エリアマスター'です。



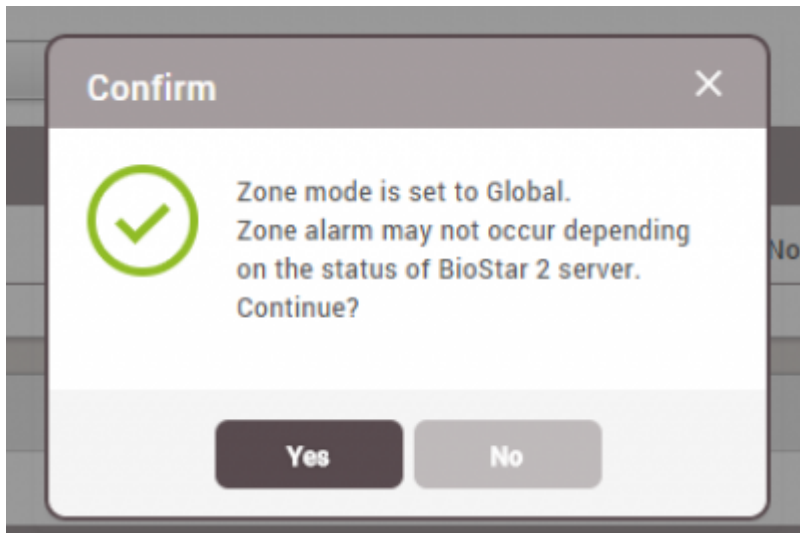
3. 火災警報エリアに配置される出入口を選択し、火災警報信号を受信するためのデバイス入力を選択してください。



4. 必要な場合には、出力信号送信するための動作を追加してください。

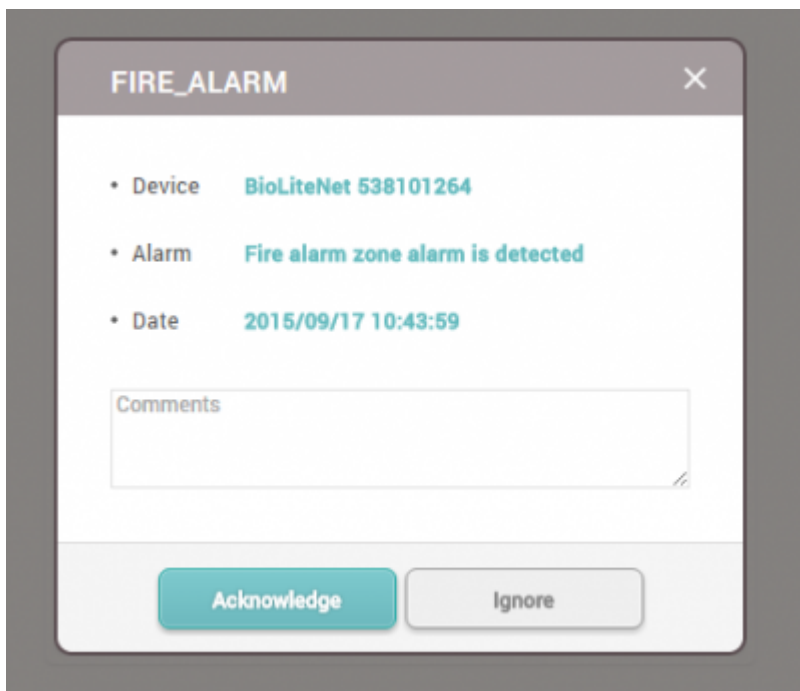


5. 'グローバルエリア'を使うよう設定された場合には、安定したサーバー状態の重要性を知らせる下の警告がポップアップメッセージで表示されます。



6. 完了後はモニタリング >

エリア状態に移動し、テスト入力を通じて警報および出入口リレー応答を確認してください。



Door Status

Save Filter

	Door Name	Door Status	Door Relay	Alarm	Last Event
<input type="checkbox"/>	BEW	Unlocked		10:43 UNLOCKED	
<input type="checkbox"/>	BS2 + BLN	Unlocked		10:44 UNLOCKED	

7.

エリアを選択した後、アラーム解除

ボタンをクリックしてください。すると、出入口が正常状態に変更されます。

Zone Status

Save Filter

Clear Alarm

<input checked="" type="checkbox"/>	Type	Zone Name	Active/Inactive	Status	Alarm	Last Event
<input checked="" type="checkbox"/>	Fire Alarm	Test	Active	Normal		10:47 FIRE_ALARM_CLEAR

Door Status						
Save Filter						
	Door Name	Door Status	Door Relay	Alarm	Last Event	
<input type="checkbox"/>	BEW	Closed	Locked		10:47 LOCKED	
<input type="checkbox"/>	BS2 + BLN	Closed	Locked		10:48 LOCKED	

## 動画デモ

[fire.mp4](#)

From:

<https://kb.supremainc.com/knowledge/> -

Permanent link:

[https://kb.supremainc.com/knowledge/doku.php?id=ja:how\\_to\\_configure\\_firealarm\\_zone&rev=1602132950](https://kb.supremainc.com/knowledge/doku.php?id=ja:how_to_configure_firealarm_zone&rev=1602132950)

Last update: **2020/10/08 13:55**